

令和 2 年度 事業報告

はじめに

県内の在住外国人は、新型コロナウイルス感染症による影響などもあり、令和 2 年（2020 年）12 月末現在 7,717 人（対前年比 228 人減）で、平成 27 年（2015 年）以降 5 年連続の増加から減少に転じた。在留資格別では技能実習が対前年 312 人減の 2,346 人、平成 31 年 4 月に新設された特定技能は 19 人増の 25 人となっている。こうした中、県内の外国人労働者は、4,744 人（令和 2 年 10 月）で、前年に比べ 248 人の増になっている。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、当協会においては、イベントの中止や延期、研修室等の貸出し中止などを余儀なくされた。外国人相談や外国人の雇用に関する企業向け相談では、新型コロナウイルス感染症に関する相談が多く寄せられるとともに、南米や中国からの研修員も来日できず研修事業は中止となった。これらを踏まえ、協会としてもコロナ禍での在住外国人の生活実態を知るため県内在住外国人と意見交換を行った。

このような中、令和 2 年度は、外国人相談窓口担当者を対象に、初めて事例検討やロールプレイを交えた実践的な研修会や「やさしい日本語」などの出前講座を開催した。また、今後の協会の事業や運営に、賛助会員、国際交流サポーター等協会関係者と幅広く意見交換を行う「ソーシャルギャザリング」を新たに開催し、さらには、複雑化する外国人相談に対応するため、県弁護士会と連携し、月 1 回の無料法律相談を 8 月から開始した。

これらに加え、JICA 東北、民間団体と共同による「国際理解実践フォーラム」の開催をはじめ、県内関係団体とオンラインを活用した事業の実施、人数を制限し複数回に分割しての「EIGO で話そう！」の開催など、感染防止に努めながら事業を実施した。

このように、コロナ禍のもと、感染防止対策の徹底はもとより、様々な工夫を行いながら県内の関係機関と連携し、県内外を含めた幅広い参加のもとに各種事業を進め、県内の外国人の生活支援や多文化共生、県民の国際理解を深めるための取組みを積極的に実施した。

I 事業実施報告について

1 情報集積・広報事業

(1) 情報集積活用事業

ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等の SNS や、デジタルサイネージも活用し、当協会が実施する各種の活動やイベント・講座、国際交流・国際協力及び多文化共生に関する活動に携わっている行政や企業、団体等の情報を日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タガログ語及びベトナム語で発信した。

特に、新型コロナウイルス感染症に関しては、国や県の常に新しい情報を、協会のホームページや SNS 等にて多言語で提供した。

交流サロンでは、来館者に対する図書貸出やインターネット端末使用等のサービスを提供したほか、図書の整理など利用者がより活用しやすい環境づくりを進め、利用促進に努めた。



(2) 広域連携推進事業

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）や地域国際化協会等が開催する研修会等に参加し、当協会スタッフの事業運営のスキルアップを図るとともに、関係団体との連携強化と情報収集に努めた。

| 参加会議・研修会 | | 場 所 | 期 日 |
|----------|---|--------|------------|
| 1 | 全国市町村国際文化研修所国際文化研修 第1回多文化共生の地域づくりコース | 滋賀県大津市 | 8/31～9/4 |
| 2 | 東北・北海道国際化協会連絡協議会研修会 | オンライン | 10/6 |
| 3 | 2020 年度 CIR 中間研修（CLAIR 主催） | オンライン | 11/30～12/2 |
| 4 | 広域で考える日本語教室空白地域解消の取組 （「空白地域解消推進協議会」文化庁主催） | オンライン | 12/2 |
| 5 | 東日本大震災10年事業（オンラインシンポジウム） | オンライン | 2/8 |
| 6 | 令和2年度多文化共生オンラインセミナー（北海道、 （公社）北海道国際交流・協力総合センター主催） | オンライン | 3/4 |

(3) 機関誌「AIRY」の発行

当協会や関係団体の活動状況などの情報提供を行う機関誌「AIRY」を年3回（8月・12月・3月）発行した。（各800部発行し、関係機関・団体及び賛助会員等に配布）

(4) 多言語情報誌の発行

山形の歴史・文化、暮らし、国際交流関連情報等を掲載した外国人向け情報誌「Face to Face」を年3回（8月・12月・3月）発行した。（日本語版491部、英語版315部、中国語版311部、韓国語版310部ずつ発行し、関係機関・団体、県内留学生、賛助会員等に配布。）

新型コロナウイルス感染症予防のために、中国・韓国出身国際交流員が来日できなかったため、第87号以降の情報誌は日本語と英語のみ発行した。



2 国際交流推進事業

(1) 地球市民学習事業

① 出前講座等の実施

行政・教育機関や民間団体の要請に基づいて、国際理解を深めるための講座に当協会に駐在する県国際交流員（CIR）を派遣した。また、県内の学校等の生徒や学生に当センターを訪問してもらい、国際交流について学習する機会を設けた。

【出前講座：25件】

| | 派遣先（市町村） | 派遣日 | 対 象 | 派遣職員 |
|---|-----------------------|------|---------|-----------------|
| 1 | 山形県立鶴岡中央高等学校 （鶴岡市） | 7/17 | 高校生 | ミチコ ヨシノ 崔 雪熙 |
| 2 | FM 山形「Smile Box」（山形市） | 8/19 | ラジオリスナー | ミチコ ヨシノ 崔 雪熙 |
| 3 | 山形市立第六小学校（山形市） | 8/27 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 4 | 山形県警察学校（天童市） | 9/2 | 入校生 | ミチコ ヨシノ |

| | | | | |
|----|------------------------------|-----------------|-----------|-----------------|
| 5 | エフエム NCV おきたま GO! (山形市) | 9/10 | ラジオリスナー | ミチコ ヨシノ 崔 雪熙 |
| 6 | ご・ざあーれ広場 (河北町) | 9/12 | 参加者 | ミチコ ヨシノ |
| 7 | 山形県立高畠高等学校 (高畠町) | 9/14 | 高校生 | 崔 雪熙 |
| 8 | 山形おもてなしドライバー検定 実践研修 (鶴岡市) | 9/15 | タクシー運転手 | ミチコ ヨシノ |
| 9 | 山形おもてなしドライバー検定 実践研修 (山形市) | 9/16 | タクシー運転手 | ミチコ ヨシノ |
| 10 | ご・ざあーれ広場 (河北町) | 10/3 | 参加者 | ミチコ ヨシノ |
| 11 | 山形県教育センター (天童市) | 10/14 | 高校教師(初任者) | ミチコ ヨシノ |
| 12 | 山形市立商業高等学校 (山形市) | 10/19, 10/20 | 高校生 | ミチコ ヨシノ |
| 13 | 河北町国際交流協会 (河北町) | 10/25 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 14 | 山形県立米沢東高等学校 (米沢市) | 11/17 | 高校生 | ミチコ ヨシノ |
| 15 | 山形県立図書館 (山形市) | 11/22 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 16 | 河北町国際交流協会 (河北町) | 12/6 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 17 | ご・ざあーれ広場 (河北町) | 12/12 | 参加者 | ミチコ ヨシノ |
| 18 | FM 山形「Smile Box」(山形市) | 12/15 | ラジオリスナー | ミチコ ヨシノ |
| 19 | 山形県立図書館 (山形市) | 12/24 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 20 | 山形警察学校 (天童市) | 1/12 | 入校生 | ミチコ ヨシノ |
| 21 | 山形県立東高等学校 (山形市) | 1/20 | 高校生 | ミチコ ヨシノ |
| 22 | 東根市立大富小学校 (東根市) | 1/28、2/1 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 23 | 山形県立図書館 (山形市) | 2/27 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 24 | 河北町国際交流協会 (河北町) | 2/28 | 小学生 | ミチコ ヨシノ |
| 25 | FM 山形「Smile Box」(山形市) | 3/10 | ラジオリスナー | ミチコ ヨシノ |

【訪問学習：2件】

| | 訪問者 (所属等) | 訪問日 | 人 数 | 備 考 |
|---|--------------|------|-----|------|
| 1 | 山本学園高等学校 | 8/7 | 3 名 | 探究活動 |
| 2 | 山形県立山形中央高等学校 | 11/3 | 2 名 | 探究活動 |

② 多文化理解講座等の開催

国際理解を深めるため、当協会の賛助会員をはじめ広く一般県民を対象として、県や市の国際交流員（CIR）、市町村の外国語指導助手（ALT）、国際交流サポーター、留学生、JICA 山形デスク等による多文化理解講座や語学講座を企画・実施した。

【とびいりワールド茶館（全8回）】

内 容： 県の国際交流員（CIR）や市町村の外国語指導助手（ALT）など在住外国人による母国の歴史・文化、社会、生活習慣などの紹介。予約なしで誰でも参加可能。

参加者数：延べ96名

○第1回 「イースター」※コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

日 時：令和2年4月11日 14:00～16:00

○第2回 「おうちで国際交流」

日 時：令和2年6月13日（土） 14:00～16:00

会 場：オンライン（Zoom）

講 師：ミチコ ヨシノ（山形県国際交流員）

崔 雪熙（山形県国際交流員）

参加者数：12名

○第3回 「バングラデッシュ」

日 時：令和2年7月11日（土） 14:00～16:00

会 場：オンライン（WebEx）

講 師：サラウッデン ムハマド サリム ザビル 氏（鶴岡高等専門学校教授）

参加者数：11名

○第4回 「バルバドス」

日 時：令和2年10月10日（土） 14:00～16:00

会 場：オンライン（Zoom）

講 師：ドーン スプリンガー 氏（南陽市国際交流員）

参加者数：8名

○第5回 「東ティモール」

日 時：令和2年11月14日（土） 14:00～16:00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：吉田 福太郎 氏（元青年海外協力隊員）

参加者数：13名

○第6回 「ホリデー★スペシャル」

日 時：令和2年12月12日（土） 14:00～16:00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：ミチコ ヨシノ (山形県国際交流員)

アリス フレンチ氏 (山形県国際交流員)

参加者数：24 名

○第7回「ニュージーランド」

日 時：令和3年2月13日(土) 14:00～16:00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：ケイティ ニコル 氏 (上山市外国語指導助手)

ケルシー タップリン 氏 (天童市外国語指導助手)

参加者数：17 名

○第8回「フィリピン系カナダ人の話」

日 時：令和3年3月13日(土) 14:00～16:00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：ジョン・アイバン・ピンサン 氏 (新庄市 講師)

参加者数：11 名



【英会話講座「EIGO で話そう！」(全9回)】

日 時：毎月第3土曜日 14:00～16:00

※ (7月～12月の間、10:00～12:00の午前の部も開催)

〔 5月(オンライン試行): 8名、6月: 12名、7月: 19名、8月: 18名、
10月: 19名、11月: 22名、12月: 22名、1月: 12名、2月: 11名 〕

会 場：山形県国際交流センター研修室。5月はSkypeを使ってオンライン開催。

内 容：日常会話程度の英語が話せる県民の方を対象に、身近な話題についての意見交換やアクティビティーを楽しく行った。

講 師：ミチコ ヨシノ (山形県国際交流員)

アリス フレンチ 氏 (山形県国際交流員)

参加者数：延べ143 名



【多文化理解講座「世界をのぞけば…」(全5回)】

JICA 東北や県内の国際交流協会との連携の下、多文化理解講座を実施した。

共 催：独立行政法人国際協力機構東北センター (JICA 東北)

庄内町国際交流協会 (第4回)

東根市さくらんぼ国際交流協会 (第5回)

内 容：県内在住外国人や海外滞在経験者がお国柄や体験談等を語るもの。

参加者数：延べ 96 名

○第1回 「ベトナム/オンライン試行編」

日 時：令和2年6月28日(日) 14:00~15:00

会 場：オンライン (Zoom)

講 師：日野 香織 (山形県国際交流協会国際交流推進員)

参加者数：6 名

○第2回 「村での暮らし ～アフリカ南部ザンビア共和国での話～」

日 時：令和2年8月2日(日) 14:00~15:00

会 場：オンライン (Zoom) 及び山形県国際交流センター研修室

講 師：小野 玲 氏 (JICA 山形デスク、青年海外協力隊経験者/ザンビア派遣)

参加者数：10 名

○第3回 「遠い国スペイン 似ているところと違うところ」

日 時：令和2年9月5日(土) 14:00~15:30

会 場：山形県国際交流センター研修室

講 師：大場 紀子 氏 (AIRY 国際交流サポーター)

参加者数：10 名

○第4回 「アフリカ留学生編 in 庄内町」

日 時：令和2年11月8日(日) 13:30~16:00

会 場：庄内町文化創造館響ホール

講 師：OUOBA NINDIA 氏 (山形大学留学生、ブルキナファソ出身)

CHEIKH ADROME BA 氏 (山形大学留学生、セネガル出身)

参加者数：50 名

○第5回 「もっと知りたい！ポーランド」

日 時：令和3年3月27日（土）14：00～16：00

会 場：東根公民館小ホール

講 師：マチェイコ ハンナ 氏（上山市国際交流員）

参加者数：20 名



【多文化教室「CIR 多文化講座」(全2回)】

内 容：山形県国際交流員（CIR）がそれぞれ独自の視点で母国を紹介した。

参加者数：延べ27 名

○第1回 「アメリカの歴史上の人物」

日 時：令和2年6月27日（土） 14：00～16：00

講 師：ミチコ ヨシノ（山形県国際交流員）

会 場：オンライン（Zoom）

参加者数：12 名

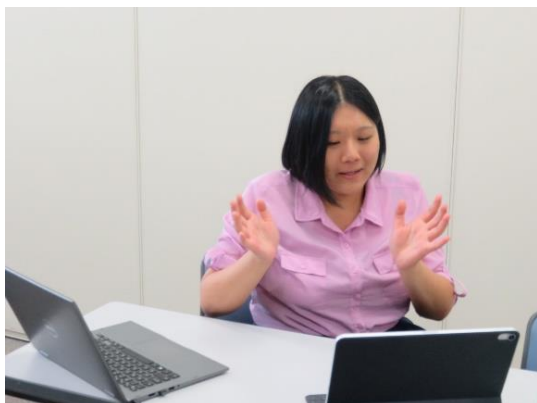
○第2回 「イギリスにおける宗教」

日 時：令和2年11月28日（土） 14：00～16：00

講 師：アリス フレンチ 氏（山形県国際交流員）

会 場：山形県国際交流センター研修室

参加者数：15 名



《新規》【英語意見交換ワークショップ English Opinion Exchange Workshop (全1回)】

会 場：山形県国際交流センター研修室

内 容：英語で一つのテーマについてもっと深く理解し、お互いの経験や意見を重ねて交流する。

参加者数：延べ9名

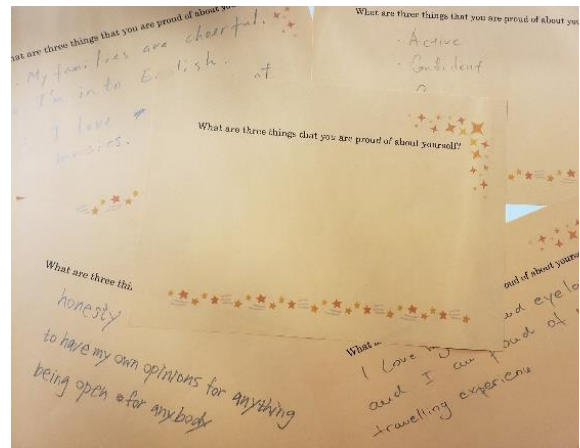
○第1回 「ボディー・イメージと美の基準 Body Image & Beauty Standards」

日 時：令和2年9月19日(土) 14:00～16:00

講 師：ミチコ ヨシノ (山形県国際交流員)

アリス フレンチ 氏 (山形県国際交流員)

参加者数：9名



【英語の初心者向けイベント：English Game Room (全16回)】

日 時：令和2年

6月26日(金) 18:00～20:00 【3名】

7月12日(日) 14:00～16:00 【10名】

7月29日(水) 14:00～16:00 【1名】

8月14日(金) 14:00～16:00 【6名】

8月23日(日) 14:00～16:00 【13名】

9月6日(日) 14:00～16:00 【9名】

9月25日(金) 14:00～16:00 【7名】

10月16日(金) 18:30～20:30 【8名】

11月8日(日) 14:00～16:00 【8名】

11月25日(水) 18:30～20:30 【10名】

12月11日(火) 14:00～16:00 【4名】

令和3年

1月27日(水) 14:00～16:00 【8名】

2月 7日（日）14：00～16：00 【 7名】

2月 24日（水）14：00～16：00 【 6名】

3月 9日（火）18：30～20：30 【11名】

3月 28日（日）14：00～16：00※緊急事態宣言のために次年度に延期

会 場：山形県国際交流センター研修室

内 容：英語の初心者向けにボードゲームをしながら、英語圏出身の講師の英語を聞き、国際関心を深め、英語で気軽に交流した。

講 師：ミチコ ヨシノ （山形県国際交流員）

アリス フレンチ 氏 （山形県国際交流員）

ジェイミー ヤップ 氏 （米沢市外国語指導助手）

ジニー デラ フェンテ 氏 （山形市外国語指導助手）

ケイラ デギウリオ 氏 （山形市外国語指導助手）

ブリジット カヤシス 氏 （山形県外国語指導助手）

ベニー フアン 氏 （天童市外国語指導助手）

セオドア アウスト 氏 （山形市外国語指導助手）

ジョシュア パコ 氏 （山形県外国語指導助手）

参加者数：延べ 111 名



【JET の初級日本語教室】（全 22 回）

日 時：令和 2 年 6 月 4 日（木）～ 12 月 10 日（木）

毎週木曜日 18：00～20：00

会 場：山形県国際交流センター研修室 B

内 容：主に文法を中心とし、英語で日本語を学び、簡単な物語を読める、または簡単な会話ができるまで学習した。

講 師：アリス フレンチ 氏（山形県国際交流員）

ミチコ ヨシノ （山形県国際交流員）

参加者数：延べ 41 名

(2) 国際理解推進事業

多文化共生の意識づくり、国際協力への理解促進、学校における国際理解教育の推進と、併せてこの分野の関係者・フォーラム参加者間のネットワークの構築を図る場所の提供や、今後の国際理解活動の担い手の養成を目的とし、「国際理解実践フォーラム 2020～山形から世界をみてみよう～」を開催した。

日 時：令和3年1月23日（土）及び1月30日（土）

開催方式：オンライン（Zoom）

主 催：公益財団法人山形県国際交流協会、独立行政法人国際協力機構東北センター（JICA 東北）及び認定 NPO 法人 IVY

■ 第1分科会（国際交流）令和3年1月23日（土）10：00～12：30 ワークショップ

- ・ 担当：アリス フレンチ 氏、ミチコ ヨシノ（山形県国際交流員）
土屋 紗都子 氏（山形県国際人材活躍支援課）
- ・ 題名：日本文化 Around The World ～着物か KIMONO？国際交流員と海外における日本文化について話そう～
- ・ 分科会のねらい：①国際交流における異文化交流の役割を考える。②異文化交流にどのような問題が起こるか考える（例：盗用、尊重）。③問題に対して私達ができることを考える。
- ・ 参加者：19名

■ 第2分科会（多文化共生）令和3年1月23日（土）14：00～15：30

講演＋パネルディスカッション

- ・ 講師：田村 太郎 氏（一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事）
- ・ パネリスト：門脇 エニータ 氏（山形インドネシア協会）、ナクロヒナ カリーナ 氏（長井市教育委員会）及びリチャード チン 氏（川西町国際交流協会）
- ・ 題名：「多文化共生と地域の未来 ～外国人住民とともに考える持続可能な社会～」
- ・ 分科会のねらい：現在、日本に住む外国人は300万人近くに上り、山形県でも約8千人が暮らしている。人口減少が進む中、多様な背景を持つ人々の活躍はこれからの地域社会になくてはならないものである。「ちがひ」を認め合いながら、「ちから」に変えていく多文化共生のまちづくりについて、一緒に考える。
- ・ 参加アカウント数：51

■ 第3分科会（国際理解教育）令和3年1月30日（土）14：00～17：00 グループトーク

- ・ 実践提供者：二戸部 優 氏（天童市立津山小学校研究主任）
- ・ コメンテーター：松倉 紗野香 氏（上智大学大学院・埼玉県上尾市立大石中学校）
- ・ 題名：SDGs や ESD の視点で子どもや教師の学びを考える ～教育現場の実践や校内研究と、SDGs（持続可能な開発目標）や ESD（持続可能な開発のための教育）との関係性やあり方、取り入れ方～
- ・ 分科会のねらい・目的：新学習指導要領が施行され、教科書にも載るようになった

「SDGs」や「持続可能性」と子どもの学びを授業実践の中でどのように繋げていくか、校内研究の取り組みを通して、教師の学びをどのようにして持続可能なものにしていくかについて、津山小学校、上尾東中学校の授業実践・校内研究を元に考える。

- ・ 参加者：16名



3 国際協力推進事業

海外技術研修員の受入れ（県委託事業）は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

4 民間国際交流活動推進支援事業

(1) 民間団体等との連携強化・交流促進

県内各市町村の国際交流担当機関、国際交流・国際協力関係団体を対象に、情報提供・情報交換等を目的とした懇談会を開催した。

日 時：令和2年10月28日（水） 14：00～15：30

会 場：山形県国際交流センター研修室及びオンライン（Zoom）

内 容：①第2次国際戦略及び国際交流・国際協力に関する山形県の取り組みについて

山形県みらい企画創造部国際人材活躍支援課

国際交流推進主査 佐藤 みどり 氏

②講演「地域と企業と行政が協働する仕組みづくり」

一般社団法人グローバル人財サポート浜松

代表理事 堀 永乃 氏

③県内自治体による好事例紹介

ア 新庄市内で働く外国人の方向けの新庄・最上地域を巡るバスツアー

新庄市商工観光課 主任 柏倉 正人 氏

イ 地域住民と技能実習生との共生施策

小国町産業振興課 商工労政担当主査 廣瀬 孝徳 氏

参加者数：29名（23団体）

(2) やまがた多文化共生ネットワーク会議

県内において外国人相談活動を行っている団体等が、外国人との多文化共生に向けた課題と連携した対応について協議を行った。

日 時：令和 2 年 8 月 27 日（木）14：00～15：30

会 場：山形県国際交流センター研修室

議 題：①大規模災害時における在住外国人への支援体制の整備について

- ・ 米沢市国際交流協会における研修会の実施について
- ・ 今後必要な連携先と連携方法について

②新型コロナウイルス感染症と在住外国人支援について

- ・ 意見交換会の実施結果報告
- ・ 各団体における新型コロナウイルス感染症への対応について
- ・ 第 2 波、第 3 波への備えについて

(3) 国際交流サポーターの登録・紹介・研修

常時サポーターを募り、山形市国際交流協会と相互登録の上、各登録者に協会事業への協力要請を行うとともに、各種事業主催者からの要請に応じてサポーター登録者の紹介を行う事業であるが、令和 2 年度においては新型コロナウイルス感染症の影響によりほとんどサポーター紹介の依頼がなかった。

＜登録者数及び紹介実績＞

| サポーターの区分 | 登録者数 | 紹介実績 |
|------------|-------|------|
| 語 学（通訳） | 135 名 | 0 名 |
| 日本語 | 105 名 | 4 名 |
| ホストファミリー | 40 家庭 | 0 家庭 |
| 国際理解（海外紹介） | 51 名 | 0 名 |
| イベント協力 | 101 名 | 0 名 |

＜令和 2 年度語学サポーター研修会の開催＞

レセプションや醸造所同行等、県産酒に関する通訳のニーズが増加していることから、下記のとおり語学サポーターを対象に研修会を開催した。

日 時：令和 3 年 2 月 28 日（日）14：00～15：30

場 所：山形県国際交流センター研修室及びオンライン（Zoom）

内 容：①県産酒に関する通訳実施結果の共有

語学サポーター 上西 カレン 氏

②講演「山形のお酒に関する知識を増やそう」

山形県酒造組合 特別顧問 小関 敏彦 氏

《一部新規》(4) 民間国際交流団体活動推進支援助成事業

東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、ホストタウンにおける国際交流が図られるように新たに「オリンピック・パラリンピック枠」を設置し、支援助成金を6団体に合計814千円交付した。

| 交 付 団 体 名 | | 事 業 名 | 金 額 (千円) |
|-----------|---------------------------|--|-------------|
| 1 | 天童市国際交流協会 | 在住外国人対象の新規日本語教室の開設 | 200 |
| 2 | 米沢市国際交流協会 | 多文化共生社会づくりに資する日本文化マナー講座・法律勉強会・心理セルフケア講座の実施 | 89 |
| 3 | 新庄中核工業団地立地協議会 | 外国人労働者等を対象に日本語教室の開設及び地域の歴史や文化に触れるバスツアーの実施 | 113 |
| 4 | 村山市×ブルガリア新体操「ローズ・キャンプ交流会」 | ホストタウン村山市×ブルガリア新体操、記念写真集『女神たちの輝き』の制作交流 | 100 |
| 5 | 支倉常長日西文化協会 | スペイン語による米沢市の観光情報等のHPの作成による交流 | 112 |
| 6 | 川西町国際交流協会 | 地域の国際化に対応した生活・災害情報等の提供に関する調査及び行政への提言 | 200 |

医療通訳・司法通訳の養成講座をIVYと共催して開催した。

| 共 催 団 体 名 | 事 業 名 | 金 額 (千円) |
|------------|---------------------|-------------|
| 認定NPO法人IVY | 令和2年度IVY医療・司法通訳養成講座 | 91 |

(5) 研修室及びボランティア室の活用

国際交流団体等に研修室を貸し出すとともに、国際交流に携わるボランティア団体にボランティア室をいずれも無償で貸し出すことにより、これらの活動を支援した。

＜研修室＞ 使用（貸出し）件数 416 件（前年度 371 件）

- ・ 各種会議、研修会、セミナー
- ・ 語学講座（スペイン語、フランス語、韓国・朝鮮語）
- ・ 各種ボランティア活動 等

＜ボランティア室＞ 使用（貸出し）件数 231 件（前年度 304 件）

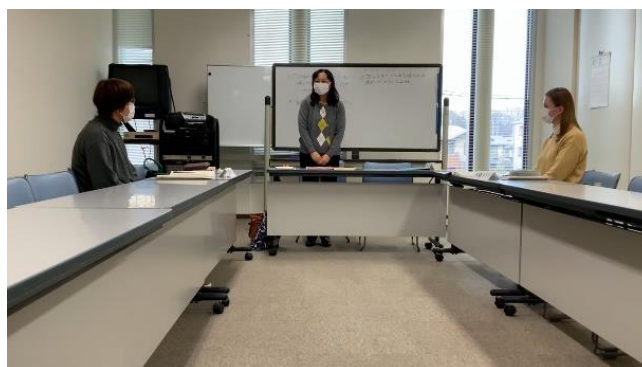
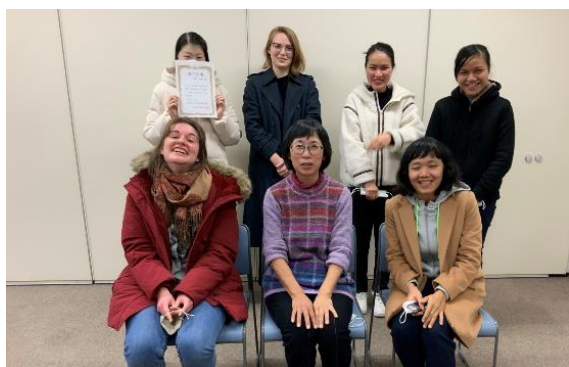
- ・ ボランティアによる外国にルーツをもつ子どもたちの学習指導補助活動
- ・ ボランティアによる語学指導
- ・ ボランティア団体ミーティング 等

5 多文化共生社会づくり（在住外国人支援）事業

(1) 日本語教室の開設

広く市町村レベルで行われている日本語教室を補完し、充実した日本語教室支援を行うため、中級レベルを対象とした「AIRY 日本語教室」を開設した。

| 開設コース | 実施回数等 | 講 師 | 受講者数 |
|-----------|--------------------------------------|---------------------|------|
| 中級へ行こうクラス | 10：30～12：30／週 1 回／後期 15 回 | 鈴木 陽子 氏 青山 かおる 氏 | 4 名 |
| 中級総合クラス | 10：30～12：30／週 2 回／ 前期 1 回・後期 30 回 | 栗田 順子 氏 中島 幾子 氏 | 4 名 |
| N3 合格クラス | 18：30～20：30／週 2 回／ 前期 5 回・後期 30 回 | 森谷 志都子 氏 栗田 順子 氏 | 13 名 |



(2) 日本語ネットワーク懇談会

山形県内で日本語学習を支援している団体等が、県内日本語教室の現状と今後の日本語学習についての意見交換を行った。

日 時：令和 2 年 12 月 12 日（土） 10：30～12：00

会 場：山形県国際交流センター研修室、オンライン（Zoom）

内 容：情報共有

新しい日本語教育の動き「デジタル教材の紹介」

山形大学 内海 由美子 氏

県内の新しい取組

① 企業の日本語学習支援

② 日本語ボランティア・学習支援者養成

NPO 法人 ヤマガタヤポニカ 代表 横沢 由実 氏

・サポーター研修会「はじめての日本語ボランティア」の実施

・山形県内日本語教室

意見交換

- ・日本語学習支援について現状とこれからの方向性
- ・JLPTなど試験対策クラス
- ・オンラインによる学習支援

参加者数：20名（12団体）

《新規》(3) 日本語サポーター研修会の開催

内 容：「はじめての日本語ボランティア」

日本語ボランティアの活動内容や日本語の教え方、模擬授業の体験

講 師：山形ボランティア日本語協会（JAY） 菅野 すみ子 氏、須賀 まり子 氏

【1回目】 日 時：令和2年10月31日（土） 14：00～16：00

会 場：置賜総合文化センター（米沢市）

連 携 先：米沢市国際交流協会

参加者数：18名

【2回目】 日 時：令和2年11月17日（土） 13：00～16：00

会 場：東根公民館小ホール（東根市）

連 携 先：東根市さくらんぼ国際交流協会

参加者数：21名



(4) 日本語サポーター勉強会の開催

日本語サポーターのスキルアップとサポーター同士の交流及び情報交換を目的とした勉強会を開催した。

日 時：令和3年3月27日（土） 10：30～12：00

参加者数：6名

開催形式：オンライン（Zoom）

《新規》(5) 外国人相談研修事業

県内外の外国人相談窓口担当者のレベルアップと相互の連携強化を目的とした研修会を開催した。

① 外国人相談窓口相談員研修会

日 時：令和2年9月17日（木）13：00～17：00

9月18日（金）9：00～12：30

会 場：ホテルメトロポリタン山形

参加者数：12名、県内外国人相談窓口相談員、東北地区地域国際化協会相談員

<17日> 研修

テ ー マ：ア 相談援助の基礎 イ 相談業務の知識・技術・倫理 ウ 電話相談

講 師：特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会副会長 保良 昌徳 氏

<18日> 研修

テ ー マ：ア 相談援助技術 イ 事例検討 ウ ロールプレイ

講 師：特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会理事 鎌田 真理子 氏



② 第2回外国人相談窓口相談員研修会（オンライン）

日 時：令和2年11月20日（金）14：00～16：00

講 師：特定非営利活動法人 国際活動市民中心（CINGA）コーディネーター
新居 みどり 氏

テ ー マ：ア 最近の CINGA における相談状況について イ 事例ゲームの実施
ウ 事例ゲームについてまとめ

参加者数：20名



(6) こども日本語習得支援事業

在住外国人の子どもたちが学校や社会に円滑に適応できるよう、「山形こども日本語サポートネット」と連携しながら、随時相談に対応した。

(7) やさしい日本語普及研修事業

県内自治体、産業、防災、福祉、町内会、企業各種団体を対象に、やさしい日本語の活用について、協会スタッフによる出前講座を行った。

出前講座

| 派遣先 | | 派遣日 | 対 象 | 派遣職員 |
|-----|---------------------------|------------|------------------------|-------|
| 1 | 特定非営利活動法人 いなか暮らし遊佐応援団 | 11/7 | 遊佐町町民 | 栗野さとみ |
| 2 | 最上総合支庁地域産業経済課 | 12/9 | 最上地域外国人材受 入れ事業所の担当者 | 栗野さとみ |
| 3 | 山形県みらい企画創造部 国際人材活躍支援課※ | 2/5 2/9 | 市町村職員 | 栗野さとみ |

※オンライン (Zoom)

(8) 災害時外国人支援連携体制整備事業

内 容：「災害時における外国人支援セミナー」

避難所における外国人へのサポート活動、災害時に役立つ「やさしい日本語」の作り方

講 師：高木 和彦 氏 (NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事)

日 時：令和 2 年 9 月 26 日 (土) 13:00~16:00

開催形式：オンライン (Zoom)

共 催：米沢市国際交流協会

人 数：20 名

6 在外山形県人会等支援事業

(1) 在外県人会支援事業 (県補助事業)

① 在外県人会への補助

ブラジル県人会：100 万円、アルゼンチン県人会：10 万円

パラグアイ、ペルー、ハワイ、北米南カリフォルニア県人会：各 7 万円

② 在伯県人会青年部日伯交流事業への補助

在伯山形県人会青年部 3 万 4,907 円

(2) カレンダー贈呈事業

新型コロナウイルス感染症の影響により国際郵便が停止したことから当事業を中止した。

7 地域人権啓発活動活性化事業

法務省人権啓発活動地方委託事業の一環として多言語パンフレット（7言語）を作成し、相談窓口の周知、在住外国人人権啓発の活性化を図った。

8 山形県国際交流センター管理運営事業（県指定管理）

県の施設である山形県国際交流センターの指定管理者（平成30年度～令和2年度）として、以下の事業を実施した。

(1) 山形県国際交流センターの管理運営

① 交流サロンの運営

団体賛助会員・企業等の最新のチラシ・パンフレットを常時配置した。また、利用者のニーズを把握するためアンケート調査を実施し、利用環境の改善に活用した。

② 研修室、ボランティア室の活用

市町村、国際交流団体、関係ボランティア団体等に対し積極的に貸し出し、その活動を支援するとともに、センターの利用促進に努めた。

③ 施設管理

備品等の点検を行ったほか、月2回安全点検を行った。また、11月に床カーペット及び椅子のクリーニングを行ったほか、毎月2回定期的に清掃を行うなど環境整備に努めた。

《新規》④ BCP（事業継続計画書）訓練の実施

今年度より BCP に基づき、令和2年12月4日（火）に訓練を実施した。BCPの浸透・気づき、実効性の検証、職員の対応力向上を目的とし、訓練内容として、非常時を想定した情報収集発信、外国人相談、メール・SNSの管理などの優先業務について行った。

【センターの利用実績（延べ利用人数）】

| 区 分 | 交流サロン | 研修室 | ボランティア室 |
|-------|---------|---------|---------|
| 令和2年度 | 6,280 人 | 2,356 人 | 391 人 |
| 令和元年度 | 9,204 人 | 3,416 人 | 802 人 |

(2) 外国人総合相談ワンストップセンターの運営

県の委託を受けて、山形県外国人総合相談ワンストップセンターを運営した。



<外国人相談窓口>

① 多言語による相談対応

県内に7千7百人を超える外国人が在住していることから、7言語による相談対応を行った。

| 相談言語 | 開設曜日 | 開設時間 |
|--------|---------|-------------|
| 日本語 | 火曜日～土曜日 | 10：00～17：00 |
| 英語 | 火曜日～土曜日 | |
| 中国語 | 火曜日・金曜日 | 10：00～14：00 |
| 韓国・朝鮮語 | 木曜日・土曜日 | |
| ポルトガル語 | 水曜日 | |
| タガログ語 | 金曜日 | |
| ベトナム語 | 第2・4土曜日 | |

② 相談内容及び相談件数

(a) 相談件数 437 件（前年度 426 件）

(b) 相談内容別件数

(件)

| 項目 | 内容 | 件数 |
|---------------|-------------------|----|
| 1) 通訳・翻訳・語学学習 | 通訳・翻訳・日本語学習等 | 45 |
| 2) 出入国・在留資格 | 在留資格・ビザ・パスポート等 | 63 |
| 3) 家庭・戸籍 | 戸籍・婚姻・家族関係・相続等 | 61 |
| 4) 社会保障制度 | 健康保険・児童手当・年金・税金等 | 18 |
| 5) 医療 | 医療機関紹介・病気への対応等 | 35 |
| 6) 労働・就職 | 労働条件・労働災害・求職活動等 | 26 |
| 7) 教育 | 教育・学校問題・研修留学・保育園等 | 17 |

| | | |
|--------------|--------------------|-----|
| 8) 交通・運転免許 | 運転免許・自動車学校・交通事故等 | 14 |
| 9) 生活一般 | 話し相手・住居・公共サービス等 | 81 |
| 10) 他の機関への紹介 | 各相談窓口・弁護士・大使館／領事館等 | 77 |
| 計 | | 437 |

(c) 国籍別・相談形態別・男女別相談件数

(件)

| 国 籍 | 件 数 | 相談形態 | 件 数 | 性 別 | 件 数 |
|-------|-----|-------|-----|-----|-----|
| 日 本 | 76 | 電 話 | 311 | 女 性 | 341 |
| フィリピン | 54 | 面 接 | 67 | 男 性 | 93 |
| 中 国 | 52 | Eメール等 | 59 | 不 明 | 3 |
| ブラジル | 51 | 手 紙 | 0 | | |
| 韓 国 | 54 | | | | |
| その他 | 150 | | | | |
| 計 | 437 | 計 | 437 | 計 | 437 |

《新規》③外国人向け法律相談

令和2年3月に、日本司法支援センター（法テラス）から、指定相談場所に指定されたことを受け、山形県弁護士会及び山形市国際交流センターと連携し、山形県内在住又は勤務の外国籍の方を対象に法律相談を行った。

毎月第4金曜日 10：00～12：00 完全予約制による個別相談会開催

令和2年8月28日（金）より開始

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、その他の言語については
要相談

相談件数実績（年累計）

| | 相談件数 |
|-------|------|
| 令和2年度 | 10件 |

<企業向け外国人相談窓口>

山形県行政書士会と連携し、面談や電話等により県内企業からの外国人労働者についての相談対応を行った。

相談日：火曜日～金曜日 10：00～16：00

山形県行政書士会による個別相談会開催、毎月第 2 水曜日、13：00～16：00
(祝日除く)

① 相談件数実績 (年累計)

| | 企業向け相談件数 | (内) 行政書士対応件数 |
|---------|----------|--------------|
| 令和 2 年度 | 37 件 | 12 件 |
| 令和元年度 | 63 件 | 16 件 |

② 外国人総合相談ワンストップセンター連絡会議の開催

県内の産業経済団体をはじめ、外国人の雇用に関係する団体や行政機関等が、県内における外国人の労働について意見交換を行った。

開催日：令和 2 年 7 月 17 日 (水)

参加者：仙台出入国在留管理局・山形労働局・山形県・県内商工団体・弁護士会・行政書士会・各市町村国際交流協会・当協会 計 21 名参加

講 演：TOCOS (東京都外国人新型コロナ生活相談センター)

「今般のコロナ禍における事例と対策、様々な問題にどう対応したか」

講 師：NPO 法人国際活動市民中心 (CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏

報 告：外国人雇用の動向と課題について (山形労働局)

県内企業における技能実習生の現状と課題について (県中小企業団体中央会)

県内の技能実習生の試験の動向について (特殊法人山形県職業能力開発協会)

企業向け相談の状況について (山形県国際交流協会)



(3) 「話題あれこれ話のサロン」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(4) 新型コロナウイルス感染症と在住外国人支援を主なテーマとした意見交換会の開催

日 時：令和 2 年 8 月 1 日 (土) 14：00～15：30

主 催：多文化共生ネットワーク会議事務局 (山形県国際交流協会)

実施場所：Zoom を利用したオンライン開催

参 加 者：在住外国人 10 名、山形県国際交流協会、県国際人材活躍支援課、出羽庄内国際交流財団、米沢市国際交流協会及び認定 NPO 法人 IVY

内 容：「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い困難を感じたこと」、「日本語の習得」及び「地域での生活」のそれぞれについて、外国人が感じる課題、必要な情報と入手方法、必要な支援等について意見を交換。

※AIRY の賛助会員数（3 月末現在）

| | 個 人 | 学 生 | 団 体 | 計 |
|---------|------|-----|-------------|-----|
| 令和 2 年度 | 89 名 | 7 名 | 38 団体（44 口） | 134 |
| 令和元年度 | 84 名 | 9 名 | 39 団体（45 口） | 132 |

《新規》〈ソーシャルギャザリングの実施〉

今後の協会の事業や運営について、賛助会員、国際交流サポーター、日本語講師等の協会関係者と幅広く意見交換を行うソーシャルギャザリングを開催した。

日 時：令和 3 年 2 月 6 日（土）14：00～15：30

場 所：山形県国際交流センターサロン及びオンライン（Zoom）

参加者数：16 名

II 基本財産の運用状況について

基本財産の運用については、超低金利の状況が続く中において、令和 2 年度においても、いわゆる仕組債や国内外の社債等を保有するなどして約 2.14 パーセントの利回りによる運用益を確保した結果、基本財産の取崩収入額が当初予算額を大きく下回ることとなった。

III 役員会等の開催状況について

1. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会（令和 2 年 7 月 10 日開催）

報告事項 令和元年度事業について

審議事項 第 1 号議案 令和元年度決算について

第 2 号議案 評議員の選任について

第 3 号議案 監事の選任について

第 4 号議案 理事の補欠選任について

2. 理事会の開催

(1) 第 1 回理事会（令和 2 年 6 月 25 日開催）

審議事項 第 1 号議案 令和元年度事業報告について

第 2 号議案 令和元年度決算について

第 3 号議案 就業規則の一部改正について

第 4 号議案 評議員候補者の選出について

第 5 号議案 監事候補者の選出について

第 6 号議案 理事候補者の補欠選出について

第 7 号議案 令和 2 年度定時評議員会の招集について

報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について

②資金運用について

(2) 第 2 回理事会（令和 3 年 3 月 19 日開催）

審議事項 第 1 号議案 令和 2 年度収支補正予算について

第 2 号議案 令和 3 年度事業計画について

第 3 号議案 令和 3 年度収支予算について

第 4 号議案 常勤嘱託職員取扱要綱の一部改正について

第 5 号議案 臨時職員等取扱要綱の一部改正について

報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について
②資金運用について

3. 監査及び監事会の実施

(令和2年6月4日、10日開催)